

## 平成17年度 予算編成にあたって

七尾市長 武元 文平

新しい市になって初めてとなる今回の当初予算は、広報3月号などでご案内したとおり、自主財源の減少や三位一体改革の影響を大きく受け、非常に厳しい予算編成となりました。そのため歳出全般にわたって大幅な見直しを行った結果、市民のみなさまに多大な痛みや負担を強いることとなりますことを、お詫び申し上げます。

このような厳しい財政状況の中、平成17年度の当初予算編成にあたっては、能登半島の中核都市にふさわしい健全・堅実な自治体経

営を実現し、自立できる地域づくりと、市民が豊かに安心して暮らせるまちづくりを指すことといたしました。具体的には、地域が一体となった教育支援体制の促進や、ネットワーク時代に向けたIT化の推進、個性ある魅力的な中心市街地整備、地域経済の再生と交流人口の拡大に重点を置いたものとさせていただきます。先日市議会の議決をいただいたところであります。

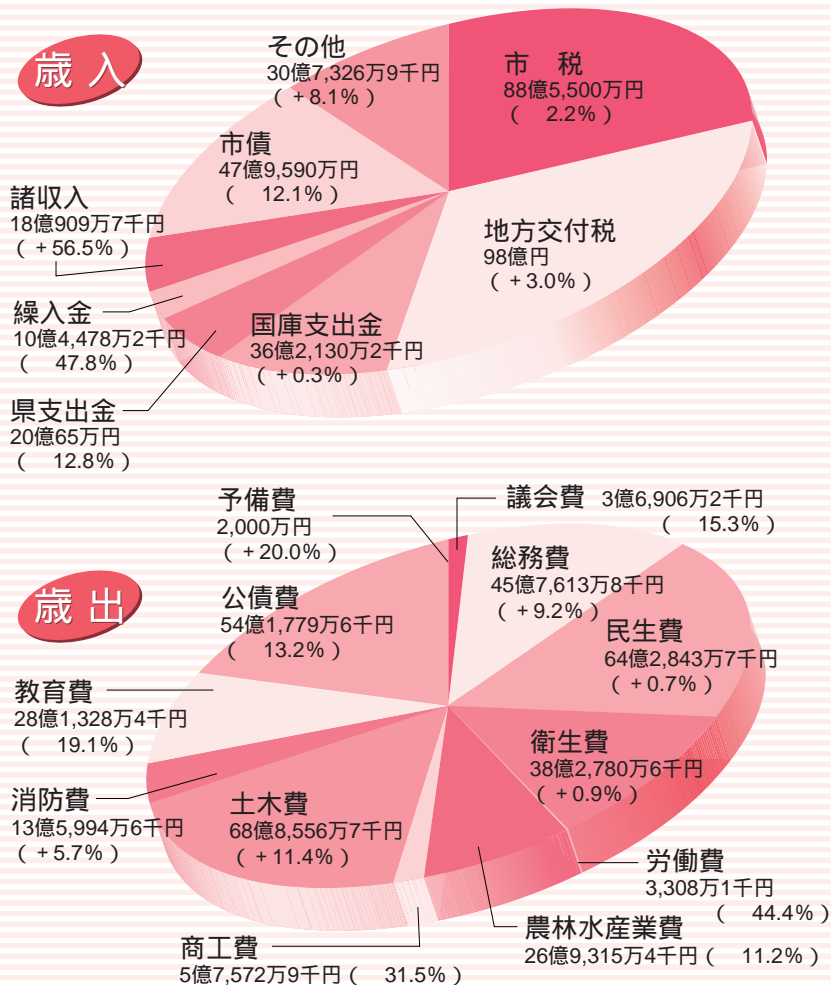
これからも厳しい財政運営が続くこととなりますが、一刻も早く合併による合理化を实

現するとともに、徹底した行政改革を行いながら、経済変動や地域社会の外的要因にも耐えることができる、弾力性ある財政構造の構築に努めてまいりたいと考えております。

同時に、市民一人ひとりが自分たちの責任で自分たちが考え行う「市民協働のまちづくり」を確かなものとするこことによって、本当に豊かなまちの実現を目指してまいりたいと考えておりますので、市民のみなさまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 一般会計

( ) 対前年伸率



## 特別会計

( ) 対前年伸率

### 公営企業以外の特別会計

公共用地先行取得事業特別会計	4,856万4千円	( 1.5%)
ケーブルテレビ事業特別会計	9,348万4千円	( +5.8%)
墓地公園事業特別会計	27万円	( 97.9%)
国民健康保険特別会計	55億2,182万4千円	( 2.0%)
老人保健特別会計	76億9,099万3千円	( 1.6%)
介護保険特別会計	49億8,103万9千円	( +7.4%)
簡易水道事業特別会計	2億1,576万1千円	( +9.8%)
下水道事業特別会計	49億1,389万6千円	( 22.1%)
観光施設事業特別会計	7,386万8千円	( +46.0%)
公設地方卸売市場事業特別会計	2億3,254万5千円	( +63.7%)
分譲宅地造成事業特別会計	2,381万2千円	( 6.5%)
工業団地造成事業特別会計	606万5千円	( ±0.0%)
西岸財産区特別会計	12万円	( 85.0%)
水道事業会計(公営企業会計)	30億9,555万2千円	( 19.4%)

「対前年伸率」の「前年」はいずれも合併前の旧市町当初予算額を合算した額としています。